

部会の事業報告

交通安全・防犯部会の報告

交通安全・防犯推進大会

9月11日、若槻コミュニティセンターで交通安全・防犯推進大会が開催され、196名の参加がありました。

長野中央警察署交通第二課の柳澤将司課長からは、管内の交通事故状況の説明があり、特に夜間の歩行者の事故が多いことから、事故を防ぐためには目立つことが大事で、反射材を使って車に知らせてほしいなど注意がありました。

慌てない・冷静に

生活安全第一課の唐澤栄二課長からは、携帯ゲームからネット犯罪に繋がる現状や、そこから青少年を守るには情報の選択能力などを身に付ける必要があること、振り込め詐欺については慌てずに対応し、非通知や公衆電話からの電話には注意して欲しいといった話を聞きました。

そのほか、交通安全教育支援センター職員による交通安全の寸劇や長水防犯協会女性部による振り込め詐欺防止の寸劇、替え歌の合唱もありました。

大会はリラックスした雰囲気の中、交通事故や犯罪から身を守る知恵や工夫がたくさん紹介され、参加者は改めて交通安全・防犯運動を推進していくことを誓いました。

交通安全部会では、8月～10月の間、各地区ごとに交差点や通学路で街頭指導を行いました。



知恵や工夫を盛った振り込み防止の寸劇

環境部会の報告

環境施設見学研修会

9月3日、施設見学研修で神山緑地産業・長野市清掃センター・不燃物最終処分場を視察しました。

21年10月から枝・葉・草を資源ゴミとして出すようになったことから、今年は枝葉等の処理をしている神山緑地産業も視察しました。神山緑地産業ではすべてリサイクルしています。清掃センターではプラスチックの容器包装の圧縮梱包を見学。プラスチックの分別を人の手でやるため大変な仕事です。一人ひとり資源とゴミの分別を必ずして少しでもゴミを減らしたいものです。

資源活用部会の報告

川の中の生き物ウォッチング



わーっ 沢ガニだ。でっかい！

10月3日、秋晴れの中で「川の中の生き物ウォッチング」が開催され、4家族7人と部会員の総勢18名の参加がありました。

川の中では、子供たちが夢中になって、石を裏返したり、網の中を探ったりしました。昆虫に詳しい子供がいたので手伝ってもらい、ゲンジボタル(幼虫)、沢ガニ、オニヤンマのヤゴ、カワニナなどそれぞれ20匹以上、さらにヒル、カゲロウ、計6種類の生き物を捕獲し、数も確認しました。

最後は、捕獲した生き物を「来年、また会いましょう。ホタルさんは元気に光を出して飛んでください。」との願いをこめて、全て川に帰しました。